

# 26年度 チーム作並2014 8つの教育プラン

|  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| <p>「地域とともに歩む学校」を一層進めます。</p> <p><b>1</b></p>  <p>協働型学校評価の充実を図ります。</p> | <p>確かな学力の育成を図ります。</p> <p><b>2</b></p>  <p>基礎・基本の徹底及び家庭学習の充実を図ります。</p>           | <p>読書活動の質的向上と習慣化を図ります。</p> <p><b>3</b></p>  <p>本に親しみ、自分の考えや思いを広げる指導を充実させます。</p>               | <p>規則正しい生活リズムの形成及び体力の向上を目指します。</p> <p><b>4</b></p>  <p>家庭と連携し、望ましい生活習慣を培います。</p> |
| <p>たくましい心・やさしい心を育みます。</p> <p><b>5</b></p>  <p>心を磨く道徳教育の充実を図ります。</p>  | <p>かかわりを大切にした交流活動を重視します。</p> <p><b>6</b></p>  <p>縦割り活動や近隣校との積極的な交流活動を推進します。</p> | <p>地域の特色を生かした主体的創造的な学習を目指します。</p> <p><b>7</b></p>  <p>「作並・新川元気プロジェクト」の充実と人と地域を結び学習を展開します。</p> | <p>豊かな体験の充実を図ります。</p> <p><b>8</b></p>  <p>豊かな環境を生かした自然体験、伝統文化体験を重視します。</p>       |

## ★目指す学校像

### 明るく楽しい学校

- 生き生きとした姿のある学校
- 分かる喜びのある学校
- できた満足を感じられる学校
- 笑顔があふれる学校



## ★目指す教師像

### 自分を高めようとする教師

- 子供に安心感を与える教師
- 教育に対し情熱をもっている教師
- 新しいことに挑戦する教師
- 笑顔を忘れない教師

# 仙台市立作並小学校

本校 〒989-3431 仙台市青葉区作並字北子原6番地 TEL022-395-2051 FAX022-395-2219  
Web <http://www.sendai-c.ed.jp/~sakunami/> E-mail [sakunami@sendai-c.ed.jp](mailto:sakunami@sendai-c.ed.jp)

新川分校 〒989-3431 仙台市青葉区新川字北野尻34番地 <平成26年度休校>

## 児童数


|      |    |          |   |   |   |   |   |    |    |
|------|----|----------|---|---|---|---|---|----|----|
| 本校   | 学年 | 1        | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 総計 |    |
|      | 人数 | 3        | 2 | 1 | 2 | 6 | 8 |    | 22 |
| 新川分校 | 学年 | 平成26年度休校 |   |   |   |   |   | 人数 |    |
|      | 人数 |          |   |   |   |   |   |    |    |

## 校舎配置図

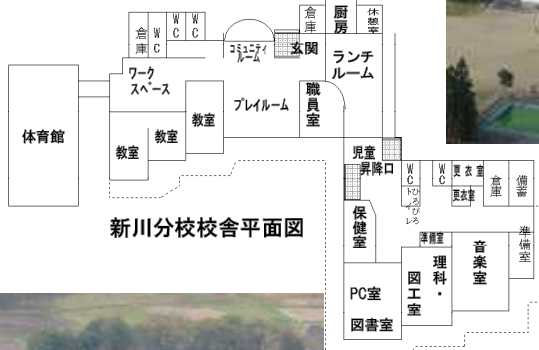
本校

平成26年度 校舎平面図

本校校舎平面図



新川分校校舎平面図



新川分校

## 職員一覧

|         |       |         |       |             |       |
|---------|-------|---------|-------|-------------|-------|
| 校長      | 若狭友子  | 養護教諭    | 大関裕美  | 図書事務員       | 早坂礼子  |
| 教頭      | 菅原弘倫  | 事務長     | 大久保祐司 | 図書事務・さわやか相談 | 早坂美和  |
| 教務主任・1年 | 高橋俊彦  | 主任技師    | 伊藤末治  | 分校施設管理      | 早坂禮太郎 |
| 2年担当    | 吉田美果  | 嘱託技師    | 早坂律子  | 管理校医        | 早川哲夫  |
| 3年担当    | 北村有喜  | 嘱託学校栄養士 | 木村萌   | 耳鼻科校医       | 神林潤一  |
| 副教務・4年  | 志子田則明 | 給食パート   | 大宮良子  | 眼科校医        | 吉田晶子  |
| 5年      | 庄司祐太  | 給食パート   | 佐藤美岐  | 歯科校医        | 平塚裕   |
| 6年      | 山口輝   | 給食パート替  | 荒井明美  | 学校薬剤師       | 奥山陽子  |

## 学校評議員

|      |      |      |      |
|------|------|------|------|
| 早坂晃彌 | 佐藤照彦 | 平賀輝幸 | 小島明子 |
|------|------|------|------|

## 平成26年度 学校要覧

# 作並っ子



わたしたちは、  
“作並・新川の地域とともに歩み  
児童の夢と希望を育む 作並小”を目指します

校章は、雪国の深山にあつて長く風雪に耐え、やがて美しい花が開く「しゃくなげの精神」を象徴している。

## 校歌・校章

作並小学校校歌

海鋒 橋浦 義美 作曲  
兵一 補正  
選定

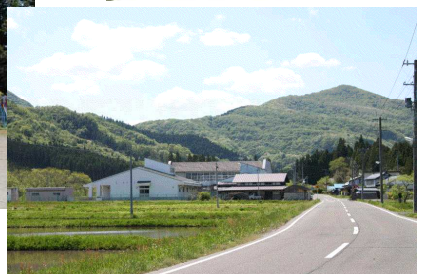
一 山脈ふかくつらぬいて  
流れしずかな広瀬川  
今朝あけの学び舎の  
望みは遠くさわやかに  
われら作並小学生

二 鎌倉山はそそり立ち  
はるかにめぐるハツ森の  
霧吹きはれて風光る  
心は広くゆるぎなく  
われら作並小学生

三 あふれて清い湯のいぶき  
谷間の花も香に匂う  
我がふるさとの豊かさよ  
いのちを拓けたゆみなく  
われら作並小学生



本校校舎・鎌倉山風景



新川分校風景



# 平成26年度 作並小の教育

## ★学校教育目標

# かかわり合い、自分を高める児童の育成

## ★学校経営方針

少人数学級のよさを生かし、児童一人一人に寄り添いながら、「明るく楽しい、信頼される学校」を目指し、保護者及び地域と協力しながら教育活動を展開します。

## 平成26年度 協働型学校評価重点目標

- ①心を込めたあいさつができる子どもの育成
- ②時間を決めて読書に取り組む子どもの育成

## ★目指す児童像

### 徳

### やさしい子

他人と共生しようとする心の優しさ



新川川でヤマメの放流



ふるさと学習「こけしの絵付け」

#### 26年度の重点

- 豊かな体験活動、交流活動を通して、望ましい人間関係づくりを図ります。
- 自分の思いや考えを、分かりやすく相手に伝える指導の充実に努めます。
- 互いのよさを認め、相手の受容も含めた自他を尊重する心の育成に努めます。
- 豊かな自然環境を生かした栽培活動や自然愛護活動を通して、共生の心を育みます。
- 心を磨くための道徳教育の充実及び読書活動の推進に努めます。



自然体験活動  
新川川での川遊び



地域の方との交流  
「昔の遊び」

### 知

### かしこい子

生きた知識を自分のものにする賢さ



ALTIによる外国語活動



少人数学級のよさを生かした学習指導

#### 26年度の重点

- 確かな学力を身に付けさせるために、生きて働く基礎的・基本的な学習内容の確実な習得を図ります。
- 話す・聞く・書く・読む等の活動の充実を図り表現力や応用力の向上に努めます。(コミュニケーション能力や応用力の向上)
- 家庭との連携を深めながら、望ましい学習習慣の確立に努めます。
- 「読書タイム」の設定及び実施等、学校全体として読書活動の推進に努めます。
- 総合的な学習の時間や生活科を中心に、探究心の育成を図る授業づくりに努めます。



読み聞かせ  
ボランティアの活動



地域ならではの学習  
回文作り教室

### 体

### たくましい子

困難なことにも負けないたくましさ



スキー教室



自校給食による食の指導

#### 26年度の重点

- 『早寝・早起き・朝ごはん』など、生活習慣の見直しを図り、健康づくりに努めます。
- 体力テストの結果を生かした体育の授業を展開し、計画的・継続的な体力づくりに努めます。
- 目標に向かって努力し、困難に対しても克服しようとする心を育みます。
- 安全・安心な給食を提供し、好き嫌いをなくバランスよく食べる食習慣を育みます。
- 基本的な生活習慣、社会のきまり、善悪の判断などの指導の徹底を図り、よりよい学級づくりに努めます。



体力・健康づくり  
「ランランタイム」



作並小学区大運動会  
「すずめ踊り」

## 本校沿革

明治 6 第7大学区第1中学区台第21小学区作並小学校(川崎に開校)として開校  
 明治20 愛子尋常小学校作並分教場となる  
 昭和 5 現在地の作並・北子原に移転  
 昭和17 上愛子国民学校作並文教場となる  
 昭和23 上愛子小学校から独立して作並小学校となる  
 昭和30 宮城村立作並小学校となる 校歌・校章制定  
 昭和38 宮城町立作並小学校に改称  
 昭和40 体育館完成  
 昭和48 開校百周年記念式典及び記念行事挙行  
 昭和50 校舎改築・新校舎落成記念式典  
 昭和56 プール完成  
 昭和59 児童会の歌制定  
 昭和62 仙台市と合併し、仙台市立作並小学校に改称  
 平成 9 独立50周年記念式典及び記念行事挙行  
 平成12 体育館落成  
 平成12 学校歯科保健功労賞受賞  
 平成13 作並小学区合同大運動会開始  
 平成14 校舎全面塗装  
 平成15~ 「よい歯の学校表彰」受賞(～平成23年)  
 平成17 「ソニー子ども科学プログラム」努力賞受賞、校内LAN設置工事  
 平成20 仙台市指定・スクールエコプラン省エネ還元事業モデル校  
 平成20 「ソニー子ども科学プログラム」努力賞受賞  
 平成21 山間部における地域連携事業モデル校(大倉小との交流)  
 平成21 仙台市webページコンテスト優秀校  
 平成22 仙台市スタートカリキュラムモニター校  
 平成22 学校文集「やまびこ」宮連小文集展努力賞受賞  
 平成23 東日本大震災(3.11)のため避難所開設(～3.17迄)  
 平成24 蔵書管理のバーコード化実施  
 平成25 大倉小、上愛子小との3校交流開始

## 新川分校沿革

明治 6 秋保村立長袋小学校新川分教場として開校  
 明治22 秋保小学校新川分教場になる  
 明治43 現在地の新川・北野尻に新校舎移転  
 大正13 雨天体操場新築  
 昭和16 秋保国民学校新川文教場に改称  
 昭和21 秋保小学校新川分教場に改称  
 昭和26 馬場小学校新川分校場に改称  
 昭和30 町村合併に伴い、宮城町立作並小学校新川分校に改称  
 昭和42 5,6年児童本校へ通学変更、2学級編制  
 昭和48 開校百周年記念式典及び記念行事挙行  
 昭和51 玄関新設  
 昭和53 体育館を教室に転用  
 昭和60 校舎改築(外部窓サッシ・床張替)  
 昭和62 仙台市と合併し、仙台市立作並小学校新川分校に改称  
 昭和63 体育館竣工・落成記念式典  
 平成元 校舎増改築落成記念式典 校庭拡張  
 平成 7 校舎外塗装  
 平成13 特別教室完成(保健室、図書室、コンピュータ室、理科室、図工室、音楽室等)  
 平成14 校舎屋根塗替え  
 平成15 「よい歯の学校表彰」受賞(～平成23年)  
 平成17 校内LAN設置工事  
 平成20 仙台市指定・特別支援教育研究実践協力校  
 平成20 仙台市指定・スクールエコプラン省エネ還元事業モデル校  
 平成21 仙台市webページコンテスト優秀校  
 平成21 地域とのふれあい給食開始  
 平成22 学校文集「やまびこ」宮連小文集展努力賞受賞  
 平成24 休校措置  
 平成25 休校措置  
 平成26 休校措置